

先端数理科学研究科 博士後期課程 研究計画書

1. 現在までの研究状況 (図表を含めてもよいので、わかりやすく記述すること。様式の改変・追加は不可(以下同様))

①これまでの研究の背景、問題点、解決策、研究目的、研究方法、特色と独創的な点について記述すること。

②志願者のこれまでの研究経過及び得られた結果について、問題点を含め①で記載したことと関連づけて説明すること。

なお、これまでの研究結果を論文あるいは学会等で発表している場合には、申請者が担当した部分を明らかにして、それらの内容を記述すること。

2. これからの研究計画

1. で述べた研究状況を踏まえ、これからの研究計画、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について記入すること。

3. **研究業績**（下記の項目について志願者が中心的な役割を果たしたものがある場合は項目に区分して記載すること。志願者本人の氏名にアンダーラインを付すこと）

(1) **学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文又は著書**（査読の有無を区分して記載すること。査読のある場合、印刷済及び採録決定済のものに限る。査読中・投稿中のものは除く）

①著者（志願者を含む全員の氏名を、論文と同一の順番で記載すること）、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp 開始頁－最終頁、発行年をこの順で記入すること。

(2) **学術雑誌等又は商業誌における解説、総説**

(3) **国内外の学会・シンポジウム等における発表**（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載すること）

著者（志願者を含む全員の氏名を、論文等と同一の順番で記載すること）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載すること。発表者に○印を付すこと。

(4) **その他受賞歴、特許等**

4. 自己評価

志願者本人による自己評価を次の項目毎に記入すること。

- ① 自己の長所・短所等，自己評価する上で，特に重要と思われる事項（特に優れた学業成績，受賞歴，飛び級入学，留学経験，特色ある学外活動など）
- ② 研究者を志望する方は，その動機，目指す研究者像等